



稲も見事に実りました！

思い切り体を動かして・・・

棚田の稲も頭を垂れ、さわやかな秋の風を感じる頃となりました。全国的にコロナの感染が懸念される中での2学期スタートとなりましたが、子ども達の元気な笑顔を見ることができ嬉しく思っております。子ども達は、久しぶりの幼稚園で友だちや先生と思い切り遊び、生活できることの喜びを感じながら、生き生きと過ごしています。

これから年度の後半に入り、運動会、遠足、発表会などの「成果に重きを置く行事」が続きますが、これまで同様、日常に重きをおきながら、充実した1日1日を過ごすことができるよう見守ってまいります。また、行事も感染対策を行い、工夫をしながらおこなってまいります。

運動会の練習は、広い芝生広場で楽しみながら行っています。昨年同様に、コロナ禍の状況にあるからこそ強く感じる「体を動かすことの楽しさや喜び」を表現する運動会にしたいと考えています。学年ごとに日を分けての開催となりますが、保護者の皆様のあたたかいご声援のもと、子ども達が存分に力を発揮し、表現することができますよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



運動会に向けて！ かけっこ、お遊戯。「からだを動かすって楽しい！」

状況を捉え、主体的に考え、しなやかに行動する姿勢を見守る

昨年の Yurikago 通信 5・6 月号でも紹介しましたが、幼児は基本的に友だち同士の密な関わりの中で育つと言われています。しかし、こうしたコロナの状況の中でも、子どもなりに自分たちの出来ることを考え、主体的に行動する姿勢が、年少から年長へと成長する中で徐々に備わっていくということがわかってきました。昨年末頃から、感染が広まる東京都の私立幼稚園協会の中で、子どもたちが園生活の中で、自ら考え、友だち同士で話し合いながらコロナ禍でのルールを決めたり、声をかけ合ってディスタンスをとったりする姿が、都内各園から数多く報告されるようになりました。また、文部科学省も各都道府県の好事例として、新しい生活様式の中でも育ち合う幼児の姿や園の取り組みが多数報告されています。

どんな状況下であっても、それに応じてしなやかに、また主体的に考え行動して

いこうとする力が子ども達には備わっています。そうした姿を幼稚園では尊重してあげたいと考えています。それは、これまで当たり前のように身につけてきた交通ルールや防犯・防災、安全に遊ぶためのルールへの意識と変わりません。

園では、これまでもお伝えしてきましたように、朝の会、帰りの会、昼食、一斉に行う課題活動などは、床にマーキングなどをして自然とディスタンスをとることができるようにしています。一方で、子ども達が好きな遊びに夢中になっている時は、当然友だち同士で密になることもあります。幸い、園庭や舎の広さが保たれているため、コロナ禍になる前から、自然にゆったりとした間隔の中で遊ぶことができていますが、園では子ども同士の関わりの中で育ち合う姿や、個々の遊びへの思いを大切にしながら見守るようにしています。

マスコミやインターネットなどによって、コロナ禍での様々な情報が氾濫する昨今ですが、ご家庭での心配が子どもに伝わってしまうことで、子どもも不安に思うようになります。まずは、今、子ども達が主体的に取り組んでいること、出来ていることを保護者の方に十分に認めていただくことで、子ども自身が「大丈夫!」という前向きな気持ちで物事に対処していけるようになります。そうしたお子様の姿を、引き続き見守って頂けましたら幸いです。



年少さんの朝の会

園庭で思い切り遊んで

おままごと

ドキュメンテーション「おうちえん」について

Yurikago 通信 9 月号でお知らせしましたとおり、今月より、Yurinet のドキュメンテーション機能「おうちえん」を使用して、クラスの子も達の活動や日常の様子を写真や動画でお知らせしてまいります。今月は 9 月 30 日に配信を予定しております。使用方法などは、本日お渡しの別紙「**おうちえん 家庭での使い方**」をご覧ください。また、使い方などでご不明な点がありましたらお気軽に園までおたずね下さい。

9月の保育の様子



年長に新しく設置した
モニター。
早速、運動会に向けた
取り組みや、普段の遊び・
活動に使用しています。
まだまだ色々な使い方を
試していきます！



年長：陶芸用に採取した園庭の土を砕く ブロッコリー栽培 食育ボードで食材の振り分け



保育室の遊具紹介・・・
・木製レゴで恐竜づくり！
・様々な種類の「原木積み木」は、香りを楽しみながら～



年長：稲の収穫に向け、棚田の水を抜く「落水」を行いました。稲もよく育ちました！さあ、いよいよ稲刈りです！！



斜面での崖のぼり。手でしっかり赤土をつかんで登ります。お洗濯、有り難うございます。



トレイにいっぱいのお団子。根気良く敷き詰めることが出来ました！スゴイ！

ねこじゃらし。手にするだけで笑顔になり、ワクワクしてしまうようです。



「こびとの家」の横に生えているグミの木はみんなのお気に入り。 木陰で涼んだり、木に登ってグミの実を採ったり…。ただ登るのも楽しいけれど、目的があると尚楽しいのです。



縁側テラスで読み聞かせ。子ども達も秋の風を感じながら、ほっと一息。



ガマの穂のことを子ども達は「ソーセージ」と呼びます。バーベキューだそう。なるほど、よく考えた！

足の指先までバランスを採りながら、落ちないように生き物採集。難しいのに、たいしたもの。



年少、年中は森に園外保育。ドングリ、キノコ、カラスウリ…。秋の自然を楽しみました。詳細はドキュメンテーション「おうちえん」で！（9／30）。



お弁当はもちろん、給食も園庭で食べることがあります。青空の下では、美味しいお弁当や給食が、さらに美味しく感じられます。



防犯教室での職員訓練風景。例年は警察の方にお越し頂きますが、今年は職員同士、不審者に扮して行いました。